

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	インテグラルワークス金沢中央	事業所番号	1710105519
住 所	石川県金沢市間明 2 丁目 5 5	管理者名	林 美智代
電話番号	076-254-6623	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所： カナカン佐奇森センター
 実施日程： 月～金曜日、9：30～14：30
 実施した生産活動・施設外就労の概要：
 ピッキング作業、格納作業
 利用者数： 毎回6名程度

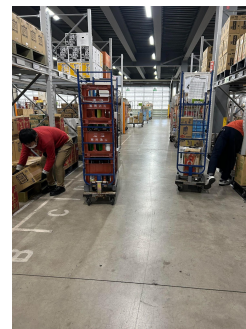
<目的>

- ・ 地域企業で作業を行うことで、一般企業雇用への促進に繋がる。
- ・ 作業の人手不足の解消。

<成果>

- ・ 作業指示をしなくても工夫をして作業ができるようになった。
- ・ 利用者様の体力アップにも繋がった。
- ・ 企業先の安定した人手にもなることができた。

<活動の様子>



ハンディという機器を使って作業をし
 商品を台車に積んでいきます



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：

昨年度に引き続き連携しているが、人材の安定があり、人手不足の解消になり助かっている
 また継続してきてくれている利用者様に関しては作業能力も上がっている

今後の連携強化に向けた課題：

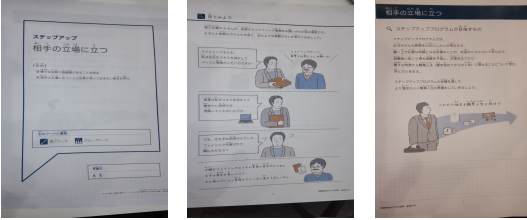
作業時間も延ばしていけているので、引き続き時間数や人数を増員する等、
 今後も一緒に取り組んでいきたい

連携先企業名	相川運輸株式会社	担当者名	橋本 裕一様
--------	----------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	インテグラルワークス金沢中央	事業所番号	1710105519
住 所	石川県金沢市間明 2 丁目 5 5	管理者名	林 美智代
電話番号	076-254-6623	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

＜活動内容＞ 実施日程：令和7年3月25日（火） 14：00～14：30 実施場所：インテグラルワークス金沢中央 実施概要：「相手の立場に立つ」というテーマで研修を実施 参加者数：10名	＜活動の様子＞  ←ロープレも交えながら研修を実施。
＜目的＞ 様々な役割や価値観があることを知る。 相手の立場に立って考えることの効果や持っておきたい視点を学ぶ。	
＜成果＞ 実施した結果：相手の立場に立ち考えることの大切さを知る新たな機会となった。 得られた成果：今もこれからも職場やプライベートで色々な人と関わっていくが、どれだけ人と出会った経験があっても、どれだけ年齢を重ねても会ったことのないタイプと出会う可能性が高い。そんな中「色々な人がいるんだな」と想定しておくだけでも人間関係が築きやすくなる。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

仕事の取引をする上でやり取りが必要なのはたくさんあるが、お互いの経験値や価値観、仕事上での役割等を考えた上で、意思疎通が図れると、もっとスムーズに仕事を進めていくことができるかと思うので、今後お互いに意識しながら出来ればと思っています。

連携先企業（担当者） 株式会社田井屋（担当：小泉拓郎様）

利用者からの意見・評価

（利用者Aさん）
「自分以外の人について考えてみる」のは自分の気持ちが落ち着いていないと難しいと感じました。

（利用者Bさん）
人とのすれ違いでストレスを感じる時は深呼吸したり休憩したりして落ち着いてから人の立場を理解しようと思いました。

（利用者Cさん）
相手の立場を理解しすぎるあまり自分の気持ちを押し込めてしまいまた違ったストレスに繋がらないように気を付けたいと思いました。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	インテグラルワークス金沢中央
住 所	石川県金沢市間明2丁目55
電話番号	076-254-6623

事業所番号	1710105519
管理者名	林 美智代
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		20 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		3 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数(注2) 5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
115 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和5年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	20,848	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,355	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.79	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（1月～12月）									
前々々年度（R4年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	5,516,612	円	利用者に支払った賃金総額	7,609,648	円	収支	▲ 2,093,036	円	
前々年度（R5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	14,363,291	円	利用者に支払った賃金総額	14,267,249	円	収支	96,042	円	
前年度（R6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	14,133,638	円	利用者に支払った賃金総額	19,975,490	円	収支	▲ 5,841,852	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
① 免許・資格取得、検定の受検助奨に ◎ 免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている 就業規則に定めている			② 利用者を職員として登用する制度 ◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている			③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている 就業規則に定めている			
④ フレックスタイム制に係る労働条件 ◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			⑤ 短時間勤務に係る労働条件 ◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている 就業規則に定めている			⑥ 時差出勤制度に係る労働条件 ◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的 ◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている 就業規則に定めている			⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項 ◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている 就業規則に定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研 ◎ 研修計画を策定している ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 内部研修 年12回、外部研修 6回 ※研修名 障害施設初任者研修、等 研修講師 七尾松原病院 大松様 等 実施日・受講者数 1月 28日 1人			② 研修、学会等又は学会誌等において ◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			③ 視察・実習の実施又は受け入れ ◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④ 販路拡大の商談会等への参加 ◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 主催者名 企業様への直接アプローチ、商談 日時 1月 16日 他 内容 施設外就労先を開拓するため			⑤ 職員の人事評価制度 ◎ 職員の人事評価制度を整備している ◎ 当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 5年 1月 1日 人事評価制度の対象職員数 7名 うち昇給・昇格を行った者 7名 当該人事評価制度の周知方法 社内グループウェア			⑥ ピアサポーターの配置 ◎ ピアサポーターを配置している ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容			
⑦ 第三者評価 ◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認 ◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。									
※受理日 R5年 6月 30日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。